

福井県健康福祉部 こども未来課・仁愛女子短期大学 吉村ゼミ

福井県 こども・子育て応援計画

～やさしい版～作成までの軌跡

福井県こども・子育て応援計画～やさしい版～とは？

福井県は、令和 7 年 3 月に「福井県こども・子育て応援計画」を策定しました。
この計画をこどもたちや若い世代に知ってもらい、「ふく育県」のこども・子育て政策に親しみをもってもらいたい。との想いから、仁愛女子短期大学のデザイン専攻の学生と協働し、分かりやすい言葉やイラストで本計画の内容を伝える「やさしい版」を新たに作成しました。

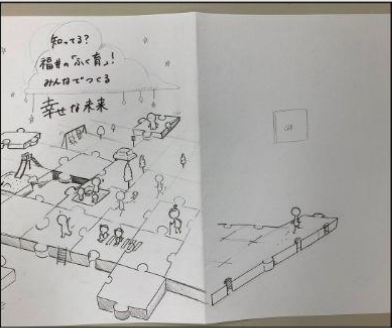
どんなイメージにしようか？

県の担当者から、学生たちに計画のコンセプトや内容を伝えるとともに、やさしい版作成の意義を共有しました。学生たちも「まずは読みます！」と意気込み十分。遂にやさしい版作成プロジェクトがスタートしました！



表紙(ラフ)ができました。

計画を読んで学生たち自身が感じたイメージを表紙に落とし込んだラフが完成。パズルを基調としたのは、ワクワク感を感じるもので、これから新しいピース(未来)をはめこんでいくという意味を込めています。



こどもに感想を聞きました。

県と学生たちで、表紙の意見交換をしながらも、実際に読んでほしいこども達にも表紙の感想を聞きました。いろんな意見が集まり、完成までもう 1 歩です。この時から、計画の内容をどう”やさしく”表現するかについても検討し始めました。



打ち合わせを続けます。

計画の内容とやさしい版における言葉の表現は違います。こういった表現ができるか、学生たちが計画を読んで自分たちの世代に伝えたい感じた思いと、県が計画で伝えていきたい思いのすり合わせを丁寧に行いました。



テレビで放送されました。

県の広報番組で、やさしい版の制作風景が取り上げられました。学生たちや県の担当者の制作へのモチベーションがさらに高くなります。



最後の打ち合わせです。

最後の調整です。計画の内容を説明するための言いまわしや表現もゴールが見えてきました。また、印刷時のサイズなど完成イメージも固まりました。学生からは、これまでの思いや感想もぼつりぼつり…。



ついに、完成！

ついに完成です。学生たちの思いがこもった、すばらしいものができました。やさしい版は今後、県による計画の周知・広報にどんどん使われていきます。



福井県健康福祉部 こども未来課

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1

電話番号 0776-20-0341